

いいづな

題字／深田明弘

No.92

2021.2.28



「町を見守る飯縄山」
令和2年10月1日に合併15周年を迎えました。

photo 中村 水和

特集

地域おこしの刃

主な掲載記事

- 地域おこしの刃 …………… 2～5
- おじゃまします・あっちこっちこの町 …………… 6
- いいづな時空散歩・ど〜こだ!? …………… 7
- 公民館ダイアリー・掲示板など …………… 8～10
- アルバムからこんにちは・さんぽ道 …………… 11
- はぐくむ …………… 12

地域おこしの刃

地域を活性化し、町の産業を盛り上げるため、飯綱町はこの制度を導入する！

地域おこし協力隊として死闘を繰り広げている9人の柱を紹介する。

編集委員 速水 克明、飯田 安彦、天野 奈津美

飯綱町地域おこし協力隊 隊員(柱)紹介

氏名	任期	出身地・在住地区	主な活動内容
【馬柱】 まなべ ともこ 眞鍋 知子さん	H30.4.1 } R3.3.31	東京都出身 坂中在住	・「(株)カンマッセいづな」を支援し、町内の廃校活用を目的とした活動や地域活動の取材発信を行っている。 ・Webサイト運営や情報発信に取り組んでいる。
【山柱】 あらかし じゅんや 荒木 淳也さん	H31.1.1 } R3.12.31	京都府出身 東高原在住	・地元産木材活用や森林活用・整備等の活動を行っており、主に製作や木育・自然体験イベントの指導を行っている。 ・木工製作など。
【タルト柱】 うえだ まお 植田 麻緒さん	R2.5.1 } R5.4.30	東高原在住	大阪でのカフェ経営の経験を活かし、「いづなコネクトEAST」のカフェレストラン「泉ヶ丘喫茶室」の店長として、運営・調理業務・サービスなどを行っている。
【未来柱】 やまぎし あや 山岸 彩さん	R2.6.1 } R5.5.31	東京都出身 野村上在住	前職で培った空間デザインやものづくり、プレゼンスキルを活かした創業支援プログラム・子ども達の仕事学び教育プログラム等の企画・運営や廃校活用支援など。
【加工柱】 まつもと 松本 あゆみさん	H31.1.1 } R3.12.31	東京都出身 西黒川在住	町で新しく建設している加工所の運営や商品開発など。
【いちご柱】 ほんごう はなこ 本郷 華子さん	H31.4.22 } R4.4.21	東京都出身 普光寺在住	町で実証実験を行っている、いちごの栽培・管理など。
【シナノゴールド柱】 おぼた しげき 小幡 茂毅さん	R1.7.1 } R4.6.30	神奈川県出身 芋川在住	町の遊休荒廃地での町農産物の栽培など。
【食感柱】 いもり のりひろ 飯森 則裕さん	R2.11.1 } R5.10.31	長野市出身 福井団地在住	都市と農村交流を目的に行っている農業塾「りんご学校」の事務、首都圏での町農産物のPRなど。
【学校柱】 さとう ひろかず 佐藤 宏一さん	R3.1.1 } R5.12.31	東京都出身 (横浜に自宅あり) 普光寺在住	都市と農村交流を目的に行っている農業塾「りんご学校」の事務、首都圏での町農産物のPRなど。

気がつけば、地域おこし協力隊で一番の古株となり、3月いっぱい任期を終えます。もともと編集・ライターを生業にしていますが、廃校活用事業というミッションに惹かれて応募、旧三水第二小学校と旧牟礼西小学校の再活用に携わりました。

それ以外にも、りんご撮影ツアーを開いて都会のカメラ好きの方に飯綱町を紹介したり、飯綱町のWebサイト「いいいいいづな」で町民ライターさんを育てたり、地域おこし協力隊のお姉さんとして、相談役となったりしてきました。(株)カンマッセいづなの立ち上げに関わってからは、コインランドリーやいい



○眞鍋 知子さん
協力隊の馬柱

づなコネクトWESTの食堂、施設管理業務、PRと、さまざまなサポートをしてきました。

昨年には坂中の中古物件を購入、ポニーとともに暮らしています。退任後は飯綱町に根を下ろし、カンマッセに残りつつ、馬を活用したリーダーシップ研修事業を始めていきたいと思っています。これは、欧米で活用されているコミュニティシオンやリーダーシップ、チームワークが学べる研修プログラムです。

これからも地域の方と一緒に、いいづな暮らしを楽しんでいきたいです。

○荒木 淳也さん
協力隊の山柱



荒木さんは飯綱町の「い

い！」を発信する「いいいいいづなマガジン」(Webマガジン)でも取材されています。今回は、その後の活動の進展についてお話を聞きました。

以前の取材の中で林業の現場に入って、山の手入れを体験してきたという話をしたのですが、最終的には「自伐型林業」ができればと思っています。その第一歩として、森を整備できればと考えています。高齢化が進み、自分では整備できない山を紹介していただき、貸してもらい私たちが整備していきます。人手がいるので、キャンプが好きな人などに手伝ってもらうことを考えています。最近では、テレビなどでもキャンパーが取り上げられ、山が欲しいという人たちがたくさんいます。ですが、山を借りる、買うといったことはハードルが高く実現しにくいようです。この両者を上手くマッチングできればと思っています。先日、実際に身内だけでデイキャンプをしてみました。参加者はとても好評でした。大きなキャンプ場を作ってしまうと、地主さんの大事な山が、いわ

ゆる「はげ山」の状態になってしまうので、そうはしたくありません。あくまでも「森として生きている」状態で有効活用していきたいと思っています。代々受け継いできた山を、どういった形で後世に残していくか地主さんの思いを尊重して、信頼していただいております。2月7日に開催された、「いいづな事業チャレンジ」にて地主さんとソロキャンパーをつなぎ、山を元気にしていくことができそうです。「あの山、この山プロジェクト」グランプリ受賞。あとは、実際の事例を増やしていくことですね。一つひとつ丁寧に誠実に対応していきたいと思っています。

○植田 麻緒さん
協力隊のタルト柱

大阪で数年間カフェを経営してきて、廃校活用でカフェをやらなにかとお誘いを受けました。

今はいいいづなコネクトEASTの泉が丘喫茶室というカフェを運営しています。



飯綱町のりんごは品種が多いですし、様々なフルーツがあるので色々なスイーツが作られて楽しいです。当店はタルトが特におすすめです。お客様は町内の方も多いのですが、長野市・中野市・飯山地域からのお客様も多くテイクアウトされる方も多いです。

これからは泉が丘ブランドのりんごの加工品を作りたいです。エコバッグなどの物販も含めてカフェやECサイトやふるさと納税や卸もしていきたいなと思います。ジビエとりんごを組み合わせた商品も作っていきなす。まだまだ使ったことがない品種のりんごもあるので、色々な品種のタルトも作りたいです。

実家もりんご農家なので、加工をして、お菓子にたくさ

りんごを使っていけるようになれば農家さんも助かるんじゃないかなと思います。

○山岸 彩さん
協力隊の未来柱



主人が飯綱町とご縁があり飯綱町に引っ越すことを決めたことをきっかけに地域おこし協力隊に応募しました。凸版印刷さんがこれまでやってきた町のプログラム「いいづなフェューチャースクール」を今後町の自走に向けて引き継ぐために企画・運営に携わり、町の子どもたちや地域の人たちにとつてより良いものにしていくことがミッションです。すでに北部高校生が株式を学ぶ起業体験をしていて、色々な商品開発をして実際に町内のイベントなどで販売し

たりしています。チャレンジラボにはレーザーカッターや3Dプリンターやシルクスクリーンがあるので、これらを活用していただくために商品サンプルを作ったり、利用しやすくするために体制を整えているところです。

ワークシヨップもちよこちよこ開催したりしています。まだまだ住民のみなさんとの関わりが少ないので、もっとお子様からご年配の方までに楽しんでいただけるような施設活用をしていきたいと思っています。

また、フューチャースクールでお仕事を作り出して経済循環ができるようなものになればいいなあと思います。



○松本あゆみさん
協力隊の加工柱

色々な自治体の地域おこし協力隊の募集サイトがあつて、東京の生活を変えて長野県に移住したいと思っていた時に飯綱町が加工所の募集をしていておもしろそうだなと思つて応募しました。

今までは振興公社の直売所のお仕事を手伝つたり、りんごの仕分けや発送業務をしたりしながら、加工所の新設に向けて加工について学ぶためにほかの加工所に研修に行き、実際にジュースを作ったりしてどんな機械や設備が必要なのか学びました。そこで色々な相談ができる仲間もできました。

飯綱町に来た当初から直売所にいたため、農家さんや町内の方と顔をあわせる機会も多く、おかげですんなり町に溶け込めたと思います。公社でりんごにわずかながらも関わらせてもらい、一つひとつ手間をかけて大事に育てられていることを教えてもらいました。東京でアクシオンを起こしても町が変わるのがわかりづらいですが、この町では自分の動きが形になりやすくてやりがいがあるので楽しいです。

3月末にジュースやジャム、コンポート、ドライフルーツなど、この施設でできる加工品サンプルを用意して、住民のみなさんにお披露目をする予定です。

委託加工の他にも自社製品も作っていききたいです。飯綱町でしか買えないものが作れたらいいなと思います。

りんごジュースも1ℓ・720mlなど(500ml・200mlは検討していく)様々なサイズを用意したり、スクリーユキヤップにしたり、ほかの加工所にはないサービスをできれば提供したいです。

これからいろいろテストしていきながら加工賃やサービスを考えて、飯綱のりんごを軸とした農産物の価値を高めて販路を広げて、りんごのおいしさや価値を高めていきたいです。

○本郷華子さん
協力隊のいちご柱

任務は、町で実証実験を行っているいちごの栽培、管理などです。飯綱町でのいちご栽培を、信州大学の先生の協



力のもと、誰でも安定してできるようにと実証実験をしています。活動場所は横手直売所裏のビニールハウスです。

町に来たきっかけは、平成30年に当時保育園児の息子と町主催の移住体験イベントに参加したこと。その時に担当者为本場に良い方で、この町と人柄に魅力を感じました。東京への帰り道、幼い息子がこの町に来ることになるのかと話し、それも運命的に感じました。その後、町が地域おこし協力隊の募集をしていることを知り、大学時代に農業専攻だったこともあり、今回の募集要項にピッタリの要員だったため採用が決まりました。日々の仕事は、いちごの株管理や果実の計量・データ化、農業関係の業務支援などです。一方で、お囃子やF Cイイヅナ等、地域活動へも

参加しています。ここでは特別な設備を使っているのでも全く同じ状態で開業は容易ではありませんが、美味しいいちごが採れています。

この町で暮らし始めるきっかけになり、たくさんの素敵なお縁とつなげてくれたこの仕事に感謝しています。

○小幡茂毅さん
協力隊のシナノゴールド柱



ワーキングホリデーで色々な県を回ってきたのですが、山下フルーツ農園さんに研修に行ったことがきっかけで飯綱町がいいなと思いました。

役場の方から地域おこし協力隊のことを聞いて、協力隊として振興公社でりんごやぶどう、桃作りについて学びながら働かせていただいています。

す。

1年目は言われたことをこなすことで精いっぱい、2年目はなんとなく流れがわかってきて、3年目でやっとうやうや作ろうか考えるゆとりができてきたので、3年という期間はありがたいです。

なぜりんご作りをしたかったのかというと、ただりんごを食べるのが好きだったからです(笑)。色々な町のりんごを食べ比べてきましたが、このりんごがやっぱりおいしいです。種類もたくさんありますし、その中でもシナノゴールドのおいしさに感動しました！シナノゴールドを作りたいです。

これからは、人と人のつながりを増やしながら貸していただける畑を探していきたいです。普光寺にハウスを借りてシャインマスカットを作るので、三水方面のりんご畑を探しています。

今は独立するために、賃貸物件やりんご畑を探しています。今後自分で販路を確保していくためにネット販売も考えています。パソコンが苦手なので職業訓練でパソコンを勉強しているところです。地

元が神奈川なので、地元で飯綱町のりんごを広げたいです。加工用のできるの、そこで生かしていければと思います。色々なりんご農家さんと加工や商品開発などについて話せる場が欲しいですね。

〇飯森 則裕さん
協力隊の「食感柱」



母親の実家が長野市でりんご農家を営んでいるので、幼いころからりんごは身近にあり、栽培にも興味がありました。身近にありすぎたのか、りんごは少し食べ飽きていました(笑)。大学卒業後は都内で仕事をしていましたが、妻の妊娠を機に、子育てに良い環境で仕事をしたいと思い、地元の長野へ戻ることに

を決めました。りんごに関わる仕事をしようと調べていたところ、飯綱町で「都市部へのりんご販売に関わる地域おこし協力隊」の募集を知り、やることを知りました。直売所で購入したりりんごがシャキシヤキしていて感動したのがきっかけで、協力隊に応募しました。11月の着任後は、直売所での販売、農業塾りんご学校のお手伝いをしました。飽きてしまったりたりんごが今ではすっかり大好物です。現在はコロナ禍で都市部との往来ができず、都市部への販売活動はなかなかできませんが、活動内容に縛られずに色々挑戦してみたいですね。

〇佐藤 宏一さん
協力隊の「学校柱」



私は以前から果樹栽培に興味を持っていましたが、都会では圃場を借りることはできません。永年作物である果樹を栽培することには、高いハードルがありました。2017年に新聞の紙面広告で、農業塾りんご学校のことを知り、受講生を募集していたので応募しました。

りんご学校は、1年間を通じたプログラムがあり、その後2年目中級編、3年目上級編のように、年々スキルアップしていく仕組みでしたので、楽しみながら継続できたのかなと思います。大人の遠足のような企画で、受講生の家族や友人も楽しむことができます。私も中級編までは、一人で飯綱町へ来ていましたが、上級編以降の収穫作業には家族で参加しました。

飯綱町との関わり方として、最初は自宅がある横浜でりんご学校の開催や飯綱町産のりんご販売をすることができなかなど、思いを馳せていましたが、飯綱町へ毎年来ているうちにふるさと振興公社の方と知り合いになり、一緒に仕事ができるのではないかと考えるようになりました。

〇高森 雄一さん
協力隊の「お館様」
(企画課 地域振興係 協力隊担当)

昨年9月の定年退職を機会に、地域おこし協力隊としてりんご学校の運営に携わることになりました。受講生の皆様のご希望に答えられるような企画にしていきたいと思っていますので、楽しみにしてください。

飯綱町の地域おこし協力隊は平成27年の春にスタートしました。令和元年度で全国に約5500名の隊員が活躍していて、飯綱町でも今までに15名の隊員が町の問題点に目を向け、新しい風を入れていただいています。まだまだ解決しなければいけないことがあります。今後とも隊員と共に頑張っていきたいと思えます。町民の皆さんのご理解ご協力よろしくお願いたします。

おじゃま
しまあ

赤いライオン出沒中 飯綱町おはなしの会 (飯綱町公民館)

毎年2月になると、飯綱中学3年生の通学カバンに赤いライオンのマスコットが揺れ出すのをご存知でしょうか。このライオンは、マローク・ペロニカ作/とくながやすもと訳『フチとライオン』(福音館書店)に出てくるライオンです。飯綱町おはなしの会の皆さんの手作りです、今年17年目になるそうです。飯綱町おはなしの会は、現在14名で活動中。公民館活動の一環で飯綱町の読書推進を支えてくださっています。飯綱町の子も達は、乳児健診時の読み聞かせに始まり、毎月のおはなし会、保育園、小学校、



一針一針に思いを込めて製作中です。今年76体のライオンができました。

ださ。地域みんなですと見守っています。頑張つてね」とエールを送りたくて始まったそうです。毎年、中学3年生最後の読み聞かせは、絵本『フチとライオン』です。弱虫だったラチが、ライオンの特訓と励ましで、勇気と自信を持った男の子に成長し、ライオンなしでたくましく活躍します。読み聞かせが終わると、おはなしの会からのメッセージと共にマスコットが贈られます。絵本から伝わる希望とふるさとからの思いがこもったマスコット、素敵ですね。3年生の皆さんの未来に幸あれと願います。(近藤)



絵本とマスコット。12年前にいただいたライオンです。現在はしっぽが進化しています。



今年はコロナ禍のため、ライブビデオ放送にての読み聞かせになりました。放送委員の生徒さんによる撮影、放映。後ろ姿がカッコイイです。



宮本商店FLAVORさんにある大きな鏡

この町の駅、牟礼駅の近くに商店街があります。今回は昨年10月31日に新しく入ったお店を紹介します。「宮本商店 FLAVOR」さんは、中古衣料とバイクを販売しています。古物商の資格をもった飯綱町出身の30代男性が代表で、東京から帰ってきて商いをされています。衣類は米軍払い下げの丈夫な生地をはじめ、アウトドアウェア、子ども用シャツ、女

性客に人気というキルティングのミリタリージャケットなど。中には何らかの印や痕跡が残っているものもあり、洒落のひとつです。バイクは燃費のいいカブを中心に、愛らしい姿でずらりと並んでいます。ごちゃごちゃしているのが好き(代表談)という雑貨は、ほとんどが飾りでした。ひと通り、お店を見てまわったあとに、とても大きな鏡に気が付きました。アンティークの鏡で試用とのこと。一見、この町の田んぼや畑とは無縁の異世界のようなお店です。けれども、年齢問わず丈夫で長持ちする衣類や農作業に必須の帽子など、試着してみるのも一興です。大きな鏡は試着する人を映し出し、この町の不思議な魅力を作っていくのかもしれない。(高野)

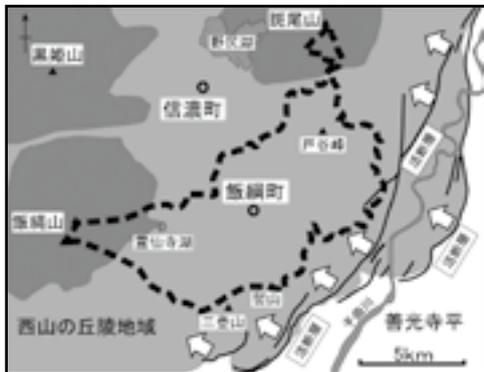


No.55 駅前商店街

いづな時空散歩

Vol.6

飯綱町の活断層 (その2)



「長野盆地西縁断層帯」は、長野市から飯山市まで約60kmの長さで続く有名な活断層です。その断層の一部が飯綱町の南東の丘陵の縁に沿って存在します(図参照)。

この断層は地表では町の中を通りませんが、油断はなりません。なぜなら、断層は地表の分布だけでなく、地下へどう続くのかをあわせて考える必要があります。図の矢印のように断層面は北西側に約35度傾いているので、町の地下数キロには断層の延長があります。もしその部分が動けば、町は直下型の地震に見舞われます。実際にそれが起こったのが1847年の善光寺地震でした。

とはいえ、むやみに恐れることはありません。備えにかけ時間はあります。この断層は約800〜2500年間隔で繰り返し動いており、一番最近動いた善光寺地震からはまだ174年しか経っていません。ということは、同規模の大地震が再来するまでに、少なくとも数百年の猶予があるということです。

日本列島は地球上で最も活動的な地殻変動帯です。見つかったりしているだけでも国内に2000以上の活断層があり、やや小さい規模の地震については、いつ来るか全くわかりません。この日本で楽しく暮らしていくには、地震という自然現象とうまく付き合いつながり生きていく覚悟が必要です。

(いづな歴史ふれあい館長 富樫均)

シリーズ人権ねがい

92

1歳9ヶ月の孫の新しい言葉の獲得の様子に驚きます。親や周囲の人、テレビ等の言葉の真似からの出発でしょう。もし、耳や目に障害があったとしたら多くの情報が断たれてしまいます。

長野県手話言語条例の成立

2016年(平成28年)3月14日、長野県で手話言語条例が成立しました。聾・啞に苦しむ人たちの願いと訴えの長

私は、かつて食品売場のレジで仕事をしていました。お客さんの耳の不自由さに気付き「ありがとうございました」の気持ちと言葉掛けを手話で伝えました。勇気を出して初めて使った手話がお客さんに通じたようでした。言葉が通じた喜びも

あつてか、当時の牟礼村にあった手話グループの仲間に入れてもらうようになりました。

最近、北部高校の地域学習の中で、高校生と一緒に手話の学習をすることがあります。高校生の習得力の大きさにびっくりすることも度々です。いつか、経験した手話が役立ってくれたらと願っています。

長い歴史があります。手話が言語であることを認め合い、ろう者とうる者以外の者が互いの人格と個性、人権を尊重し合いながら助け合って生活できる地域社会実現のための礎となることを願っています。

(社会教育委員 小田切菊代)

ど〜こだ!?

これは、どこから撮った写真でしょう。

ヒント 新しい建物の中に落ち着ける空間がありますよ!



91号「ど〜こだ!？」答え

北信五岳道路を信濃町から下がってくると、視界が開け、その真ん中に三水小学校の赤いとんがり帽子の屋根が目飛び込んできます。そんな風景を撮影しました。





降雪の中、毎年恒例となった飯綱町元旦シヨキング大会が開催されました。今年度は検温・消毒の実施や、豚汁の振舞い・福袋抽選会を中止するなど、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上での開催となりましたが、町内外から老若男女約110名もの方々が参加しました。小さなお子さんの参加も目立ち、寒い中でもゴールまで懸命に走る姿が印象的でした。

第8回全国公民館報コンクール

今年度、飯綱町公民館では公民館報「いづな」を、隔年で行われている第8回全国公民館報コンクールに応募いたしました。その結果、応募総数148館の中から見事、銀賞を受賞することができました。

このような素晴らしい賞を受賞できたのも、町民の皆様のお力添えがあつてのことです。

飯綱町公民館としても大変名誉なことであり、公民館報編集委員一同としても今後の発行にあたっての励みとなりました。

今後もより良い公民館報を町民の皆様にお届けするために、精進してまいりますのでよろしくお願いたします。

第16回分館報コンクール開催!

今年度も毎年恒例となった、分館報コンクールを開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの行事が中止になったことから分館報の発行も難しくなると考えられましたが、そのような状況の中であっても13分館からの応募がありました。ありがとうございました。

そんな13分館の中から厳選な審査を行い、最優秀賞1分館、優秀賞2分館、入選3分館を決定し、2月26日(金)開催の分館三夜会議内にて審査発表・表彰をいたしました。

今年度ほどの分館が最優秀賞に輝いたのででしょうか。

すでに結果をご存知の方もいらっしゃいますが、4月末発行の公民館報でも結果を掲載しますので、ぜひご覧ください。

■いづなスポーツクラブ会員募集について

いづなスポーツクラブで健康ライフを築きませんか？
クラブでは令和3年度の会員募集をします。

募集期間：3月1日(月) から随時受付を開始します。

年会費：ジュニア会員(15歳以下) 1000円

・一般会員(16歳から59歳まで) 1500円

・シニア会員(60歳以上)

・ハートフル会員・幼児会員は無料

(ハートフル会員は障害者手帳所持者本人・6歳以下の幼児の方)

その他：スポーツ安全保険(加入区分別の掛け金については別途
必要になります。)

問合せ：三水B&G海洋センター内いづなスポーツクラブ事務局

TEL253-8951

■中学校図書館及び公民館図書室よりお知らせ

中学校図書館は3月1日(月)～3日(水)までの3日間、公民館図書室は3月15日(月)～17日(水)までの3日間を蔵書点検のため、臨時閉館とさせていただきます。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

■おはなしの会よりお知らせ

おはなしの会では、幼児・小学校低学年を対象とするおはなし会を次のとおり開催しています。みなさん、ぜひお出かけください。お待ちしております。

日時：毎月第2土曜日・第4土曜日 10時～11時

場所：町民会館 元気の館

内容：読み聞かせ・工作



中学校図書館新着本

○処方箋のないクリニック

○二人がいた食卓

○銀獣の集い

○ヘディングはおもに頭で

○ライト・スタッフ山口恵以子

○神様には負けられない

○コロナと潜水服

○天を測る

○野良犬の値段

○十五匹の犬

○アンドレ・アレクシス

○世界戦争の世紀

○自分を超え続ける

○消えた甲子園

○いざ！登る信濃の山城

○ほっとする生き方

○入浴の質が睡眠を決める

○中学生からの防犯

○浪花千栄子の人生

○恥ずかしい日本語

○世界の郷土料理事典

○二人がいた食卓 遠藤彩見

○銀獣の集い 廣嶋玲子

○ヘディングはおもに頭で 西崎 憲

○ライト・スタッフ山口恵以子 山本幸久

○神様には負けられない 今野 敏

○コロナと潜水服 奥田英朗

○天を測る 百田尚樹

○野良犬の値段 桜井哲夫

○十五匹の犬 南谷真鈴

公民館図書新着本

★一般図書

★女子少年院の少女たち

中村すえ子



少年院を経験した著者自身が、

社会の中で普通に生きていくこ

との難しさを実感し、やり直す

ことができる社会づくりをめざ

して、少年院出院者自助グルー

プ「セカンドチャンス」を立ち

上げた。

4人の少女が赤裸々に語る生

い立ち、生活環境を知ると、少

年院に入っている少女たちは加

害者でありながら被害者でもあ

るということが感じ取れる一冊

です。

■その他新着本

○旅する練習 乗田雄介

○夜明けのすべて 瀬尾まいこ

○じい散歩 藤野千夜

○いとまの雪 伊集院静

○騙る 黒川博行

○10分読書 吉田裕子

○野菜たっぷり大量消費レシピ 阪下千恵

○シニアの庭遊びアイデア 長澤浄美

○冠婚葬祭マナーの新常識 岩下宣子

○ある日うちの子が学校にいか 鈴木あや

なくなったら 相澤扶美子

○グランマ小児科医の育児必百科

○日本の刃物研ぎ技法 大工道具研究会

○イギリス菓子図鑑 羽根則子

○児童図書・絵本

○江戸の空見師風太郎 佐和みずえ

○へんくつさんのお茶会 楠 章子

○橋の上の子どもたち

○パッドラ・ヴァンカタラマン

○パツクン先生のかんたん英会話

○わたしがわかるみらいもわかる

○富士山にのぼる

○プラスチック屋になりにたくない

○このほんよんでくれ!

○100さいの森

○おそうじロボットのキュキュ

○わかっているって

この他、随時新着図書が入っていますので、中学校図書館・公民館図書室へお出かけください。

多世代交流大会に参加しました



12月20日(日) 飯綱中学校体育館で行われた多世代交流バレーボール大会に、ジュニアの3チームと保護者のチームが参加しました。

当日は、長野ガロonzの酒井駿選手の講習会もありました。2つのボールを同時に使い、1つのボールはアンダーだけでつなぎ、もう一つはオーバーだけでつなぐ等ちょっとした工夫で楽しく練習できました。

交流試合では小学生たちは少しハンディをもらい、中学生チームや大人のチームと対戦させてもらいました。コロナ禍ということもあり人数の制限や応援の制限などのある中でしたが、楽しく参加できたと思います。

会員募集

令和3年度スポーツ協会ジュニアクラブ

- 陸上競技(牟礼陸上)
- 海洋クラブ(B&G飯綱海洋クラブ)
- サッカー(FCイイツナ)
(FCイイツナU15)
- 空手(空手道)
- テニス(飯綱リゾートジュニア)
- 軟式野球(飯綱ドリームズ)
- バレーボール 女子 (いいづな)
- 男子 (牟礼VC)
(三水ジュニア)

- ミニバス(飯綱ミニバス)
- 剣道(飯綱剣道教室)
- クラシックバレエ(バレエレッスン)

- 募集要項** 学校を通じて配布済みです。
- 提出場所** 三水B&G体育館・飯綱町民会館
スポーツ安全保険代を添えて申込書を提出してください。
- 申込期日** 3月20日(土)
- 問い合わせ** 飯綱町スポーツ協会事務局 TEL253-8951

お知らせ

令和3年度スポーツ少年団 結団式(予定)

- 日時 4月3日(土) 午後6時30分
- 会場 飯綱町民会館 ホール
- 結団式後、クラブ説明会があります。
- 今後の状況により中止する場合があります。
- 開催の場合も時間短縮で行います。
- 参加者のマスク着用をお願いします。

スポーツ協会 試合結果

■大人の部

飯綱町ゲートボール連合冬季大会

期日 2月7日(日)

場所 町内屋内ゲートボール場

1位 普光寺(小林英・小林恵)

2位 川上(伊藤信・伊藤秀)

3位 栄町(松田・村上・吉沢)

伊藤仁・塚本亮

アルバムから こんにちには

さようなら中郷村役場

役場新庁舎が完成し、1月4日から業務を開始しました。木をふんだんに使ったぬくもりのある建物です。現在のところ、駐車場が整備中で窮屈ですが、一日も早い完成が待たれるとです。

さて、新庁舎の工事に伴い、旧庁舎



80年余りの役目を終えて新庁舎にバトンタッチです。お疲れ様でした!

が取り壊されました。旧庁舎は昭和11年中郷村役場として建てられたものでした。牟礼村誌によると「総工費12500円、建坪68坪の総2階で木筋コンクリートの洋館風のモダンな庁舎となった。(中略)このように待望久しき本格的な庁舎となったのは、新村(中郷村)発足から実に46年目であった」そうで、役場庁舎よりも基本財産の蓄積、学校校舎等の整備、伝染病対策を優先したとのことで、これは近隣町村も同様であったと推察されます。

新庁舎で執務していた中堅職員は「最初の職場がこの2階で、狭い事務室で大勢の職員が仕事をしていました。快適な庁舎が完成しましたので張り切って仕事をしたいと思います」と語ってくれました。

(高橋 弘之)

「俳句」

(飯網俳友会)

年初め振袖お七艶姿

龍野 由子

恵方道今年も神の徑を行く

前野 泉

どんど火やコロナ禍連れて空に散れ

中嶋 良秋

大寒の寝返る肩にもう一枚

寺島美恵子

振り袖の孫を映すや初鏡

仲俣 一重

振り袖をかけし衣桁や日脚伸ぶ

田宮 秀英

振り袖や袂が邪魔するかるた会

泉井 清泉

割烹着はずす間のなき女正月

荒川しげの

禍を被い田畑の恵恵方拝

高野 修

風渡る杉の梢の恵方道

東 奈々子

「短歌」

ゴミを出し夜明けの道を戻り来る

遠きゲレンデ明かりが灯る

坂井 寿男

快晴の大寒なりしおだやかに

北信五岳白くかがやく

井澤喜世恵

在りし日の義父の姿がそのままに

障子張る夫年の瀬近し

大川けさみ

朝一で自転車乗りて風を切る

今日の良き日を鳥居で祈る

宮本ゆき子

道 ぼ ん た

今年の節分は124年ぶりに2月2日となり、それを過ぎた今は暦の上で春となりました。この冬は12月からまとまった降雪により、雪を商いに利用している方々にとっては、恵みの雪だったのではないのでしょうか。

一方、積雪があると生活に不自由が生じますが、1月中旬以降には季節外れの雨降りの日があり、ここへ来て積雪が一気に減り、いよいよ本当に春の到来を感じます。

春になり雪が解けてくると、フキノトウがひょっこりと顔を出します。子ども頃は、あの苦味や香りが苦手でしたが、

今ではそれが大好きで、フキノトウが採れる時期になるとソワソワし、毎日畑へ発生状況のパトロールに向かいます。栄養素を調べてみると、苦味成分には新陳代謝を促進したり動脈硬化を予防する働きが。香り成分であるフキノリドは、胃腸の働きを良くしてくれるそうです。その他にも意外とたくさん成分が含まれていて体には良さそうでしたが、食べ過ぎは逆に体に良くないそうです。年々悪化する人間ドックの数値改善に向けて、今年も旬のものを健康的に食べたいと思います。(木賀田)

～いづなっ子くらぶ紹介～

令和2年度のいづなっ子くらぶは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら中止となりましたが、令和3年度は十分な感染対策をした上で開催を予定しています。また、新たに筆文字くらぶが加わり、全8くらぶとなります。申込につきましては学校を通じてお知らせしますので、皆様のご参加をお待ちしています！安心して楽しいいづなっ子くらぶにしましょう。

※申込期間は4月上旬から下旬となります。※写真は全て令和元年度のものです。※筆文字くらぶは仮名称です。



新くらぶ！【筆文字くらぶ】
好きな文字を筆ペンを使って可愛く書こう！



【絵ほこくくらぶ】
絵が上手く描けるコツを学ぼう。パラパラまんがやクリスマスカードも作るよ！



【茶道くらぶ】
いろいろなお作法やお点前を勉強しよう！自分で点てたお茶は格別だよ！



【囲碁くらぶ】
陣取りゲームだよ。ルールやコツを覚えて先生と勝負！勝てるかな？



【生花くらぶ】
季節のお花を生けてみよう。お花の種類もたくさん覚えられるよ！



【陶芸くらぶ】
普段なかなか経験できない焼き物に挑戦して、オリジナルの作品を作ろう！



【料理くらぶ】
みんなで協力して色々な料理を作ろう。メニューはみんなで考えるよ！



【飯綱権現太鼓くらぶ】
太鼓でいろいろな曲を演奏しよう。イベントにも参加して練習の成果を発揮しよう！